

## アンコ, ジョージョー

アンコ ジョージョー, アナダノ ケムシ  
タケヤブノ キノコガ アッタタタ・・・



アンコでくちびるの  
上を2回さわる



ジョージョーで  
鼻を2回さわる



アナダノで左の  
目の下を2回なでる



ケムシで左まゆを  
2回なでる



タケヤブノキノコガで  
2本指でおでこから頭  
へのぼり左耳へおりる

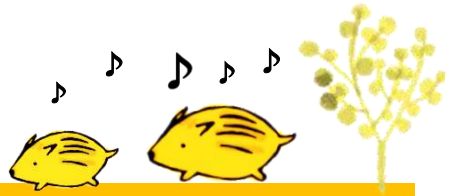


アッタタタ・・・で  
左耳をひっぱる

.....

.....

.....



## ずくぼんじょ

ずくぼんじょ ずくぼんじょ ずっきんかぶって でてこらさい



「ずくぼんじょ ずくぼんじょ ずっきんかぶって」と歌いながら、両手で頭の上にくずきんをつくるように動かす

「でてこらさい」の最後で、わきの下に手を入れて体を持ち上げる

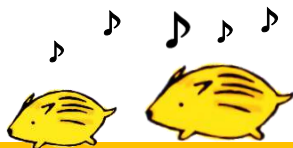
◎体を持ち上げるときに「によきっ」「によきにょきっ」「すっぱーん！」など音をつけてずくぼんじょ（つくし）を抜くと楽しいです。

◎少し大きい子には、ずきんのところは自分でやらせても遊べます。

.....

.....

.....



## いちり

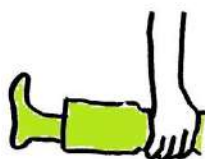
いちり にり さんり しり,しり,しり



いちりで両足の  
つま先をつまむ



にりで両足首を  
つかむ



さんりで両膝を  
つかむ



しり,しり,しりで  
おしりをくすぐる

.....

.....

.....



## ぜんぜがのんの

ぜんぜがのんの、ぜん、ぜん、の、  
ぶたんこはいらんか、ぶたんこをかわんか？



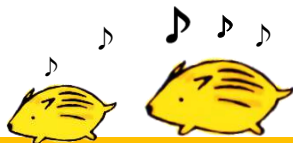
歌いながら、こどもの背を  
やさしく叩く

- ◎子供の頭が大人の首元に  
振れるようにして歌うと、  
声が気持ちよく伝わりま  
す。
- ◎背中におぶって歌っても  
良いです。子供がゆったり  
と落ち着ける姿勢で歌い  
ます。

---

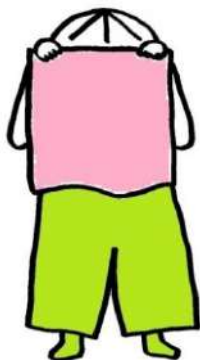
---

---



## ジー、ジー、バー

ジージーバー ジージーバー チリン、ポロン、ト  
トンデッター！



ジージーで、顔を布に  
隠す



バーで布から顔を出す  
ここままでを何回か繰り返す



チリン、ポロン、ト  
トンデッター！と  
言いながら、布を飛ばす

---

---

---



## チュ, チュ, コッコ

チュチュコッコトマレ チュチュコッコトマレ  
トマラニャトンデケー!



チュチュコッコトマレ  
と繰り返し歌いなが  
ら、お手玉などを上下  
に動かす



トマラニャトンデケー!  
でつかんで上げる

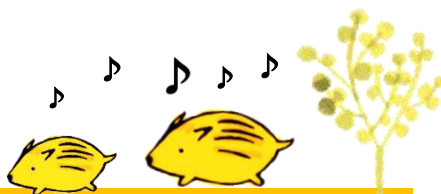


体のどこかにとまらせ  
る

---

---

---



## おちゃをのみにきてください

おちゃをのみにきてください はい こんにちは  
いろいろお世話になりました はい さようなら



おちゃをのみにきてくださ  
いと歌いなが  
ら、手を叩く



はいこんにちは  
で頭を下げる



いろいろおせわ  
になりましたと  
歌いながら、手  
を叩く

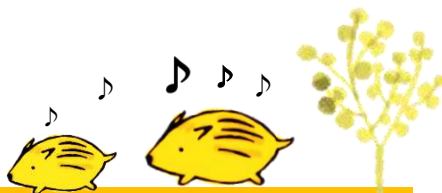


はいさようなら  
で頭を下げる

.....

.....

.....



## さよならあんころもち

さよならあんころもち またきなこ



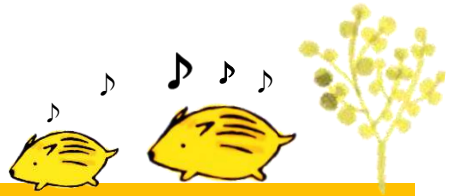
あんころもちを丸めるように手を動かしながら歌う

.....

.....

.....





## ひとりきな

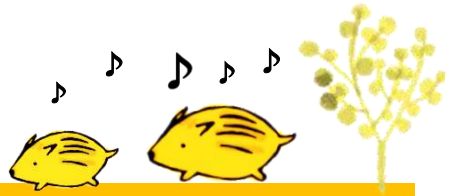
ひとりきな，ふたりきな，みていきな，よってきな，  
いつきても，ななこのおびを，やのじにshめて，  
ここのよでいっちょよ.

(羽根つきや毬つきのときに歌われていたわらべうた)

.....

.....

.....



## オヤユビネムレ

オヤユビネムレ, サシユビモ, ナカユビ, ベニユビ, コユビミナ,  
ネンネシナネンネシナ, ネンネシナ.



子供の手をとる



オヤユビネムレで  
親指を折る



サシユビモで  
人差し指を折る



ナカユビで  
中指を折る



ベニユビで  
薬指を折る



コユビミナで  
小指を折る



ネンネシナネンネシナで  
手をなでるしぐさをする

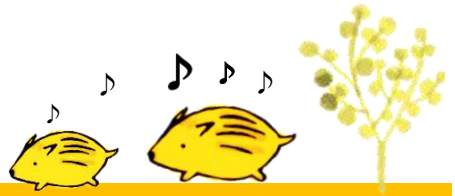


ネンネシナで  
手を包む

-----

-----

-----



## とうきょうと にほんばし

とうきょうとにほんばし がりがりやまのぱんやさんと  
つねこさんが かいだんのぼって こちょこちょ



とうきょうとで  
手のひらを1本指で  
2回叩く



にほんばしで  
2本指で  
2回叩く



がりがりやまので  
5本指でくすぐる



ぱんやさんとで  
手を叩く



つねこさんがで  
手を返して甲をつねる



かいだんのぼってで  
2本指で肩まで登る

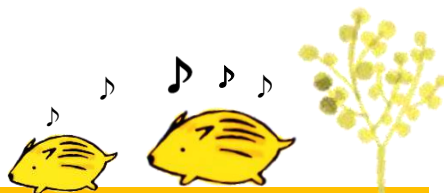


こちょこちょで  
脇をくすぐる

-----

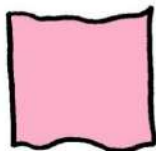
-----

-----



## にぎり、ぱっちり

にぎり、ぱっちり、たてよこ ひよこ。（ピヨピヨ）



布を丸めて手で包む

にぎり、ぱっちり、  
たてよこ ひよこ  
繰り返し歌いながら、  
手を左右にひねる

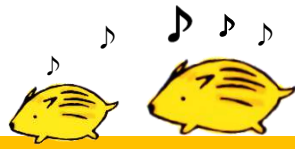
最後に「ピヨピヨ」と  
言いながら手を開くと、  
ひよこが生まれるように  
布が広がる

◎「ひよこ」と最後の鳴き声を別の動物に変えて楽しむこともできます。

---

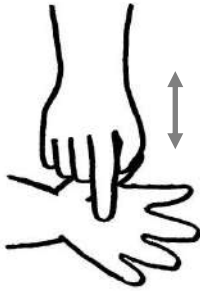
---

---



## ぽっつんぽっぽつあめがふる

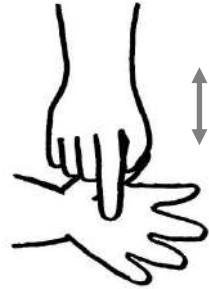
ぽっつんぽっぽつ あめがふる ぽっつんぽっぽつ あめがふる  
ぽっつんぽっぽつ あめがふる ざあーっと あめがふる



ぽっつんぽっぽつあめがふるで  
子供の手のひらを人差し指で  
真っすぐつつく



ざあーっとで  
手のひらを  
5本指でくすぐる



あめがふるで手のひらを  
人差し指で真っすぐつつく

.....

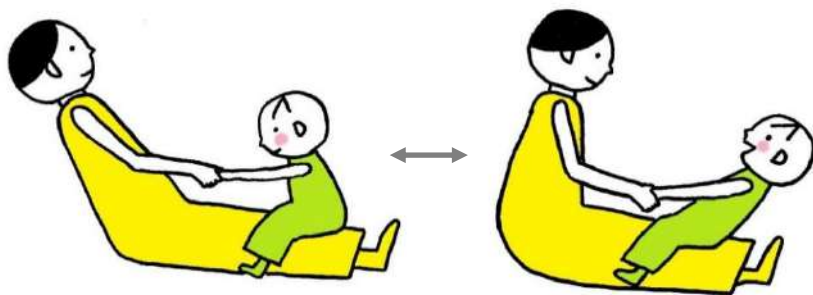
.....

.....



## ぎっこんばっこんもものき

ぎっこんばっこんもものき ももがなったらくなんしょ



大人の脚の上に子供を乗せて手を繋ぎ、前後に揺れながら遊ぶ  
「ぎっこんばっこん」で一往復。このリズムで繰り返し揺れながら歌う

◎手を引きあうのがまだ難しい子供は、大人が背中や首を支えながら遊びましょう。

.....

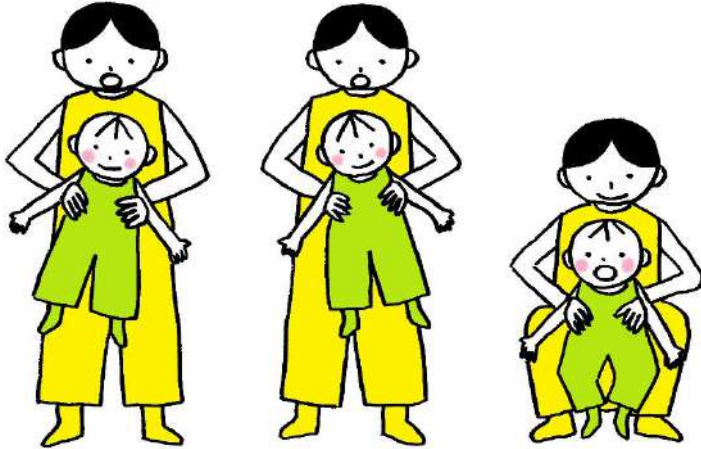
.....

.....



## こりゃどこのじぞうさん

こりゃどこのじぞうさん うみのはたのじぞうさん  
うみにつけて どぼーん



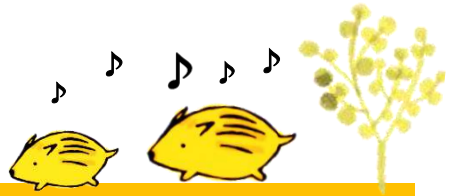
子供を抱き上げて「こりゃどこのじぞうさん  
うみのはたのじぞうさん うみにつけて」と  
歌いながら左右に揺らす

「どぼーん」で子供を  
水につけるように  
床に下ろす

---

---

---



## ねんねこせ, おんぼこせ

ねんねこせ, おんぼこせ,  
おらえの〇〇ちゃんは よい〇〇ちゃん,  
だんまて, だんまて, ねんねしろ.



〇〇には子供の名前を入れて歌う。歌いながら、子供の背をやさしくたたく。

◎大人の首のところに子供の顔がくるようにして歌うと、声がきもちよく伝わります。

◎子守歌です。外出先などで立っているときでも、歌ってあげることができます。

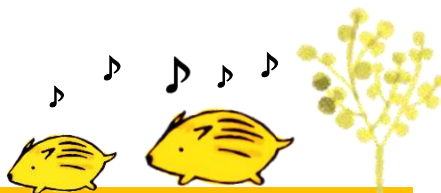


---

---

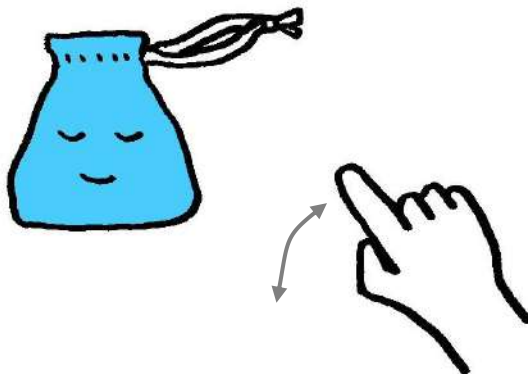
---





## ととけっこう

ととけっこう よがあけた まめでっぼう おきてきな



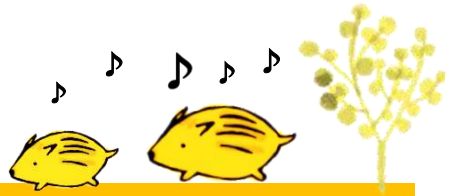
「ねぼすけ」を指さして指先を上下に振りながら歌う。

◎なかなか起きてこない人を起こすときにも、歌ってあげることができます。

.....

.....

.....



## いっちくたっちく

いっちく たっちく たいもさん たいもは いくらで ごーわんす  
いっせんごりんで ごーわんす もうちっと もうちっと  
すからか まからか すってんどん



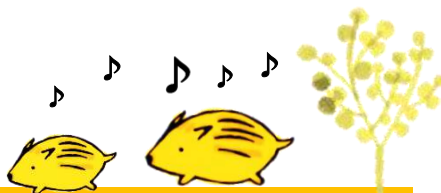
「いっちくたっちく……」と歌いながら  
親指→人差し指→……と順番に指さして  
いく(小指まで行ったら、とんぼ返りする)。

「すってんどん」の「どん」で  
指さした指を折る。2回目以降は  
折っていない指だけを  
指さしながら歌う。

.....

.....

.....



## この豚ちびすけ

この豚ちびすけ 市場へまいった（親指）

この豚ちびすけ おるすばんでござる（人差し指）

この豚ちびすけ 牛肉あぶった（中指）

この豚ちびすけ なんにももたなんだ（薬指）

この豚ちびすけ ブーブーブー（小指）

いっしょにお家へよいところしょ



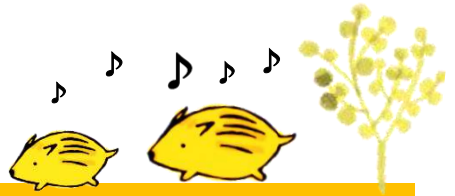
「この豚ちびすけ……」と言いながら  
親指→人差し指→……と順番に  
つまんでゆする。

「いっしょにお家へよいところしょ」で  
全部の指をてのひらで包む。

.....

.....

.....



## てんまり歌(ひとつつひばしで)

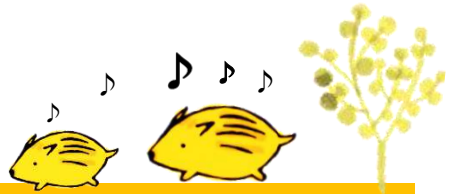
ひとつつ ひばしで やいたもち  
ふたあつ ふくふく ふくれもち  
みつつ みごとな きなこもち  
よつつ よごれた あずきもち  
いつつつ いんがの かぶれもち  
むつつ むくむく こぬかもち  
ななあつ ななくさ ぞうにもち  
やあつ やひこへ あげるもち  
ここのつ こころへ くばるもち  
とおは とのさへ あげるもち あげるもち

(元は越後のてんまり歌。手毬のはずむ調子に合わせて  
リズムカルに歌われていたもののようですが、  
当館では、折り紙などを配るときに歌っています。)

.....

.....

.....



## コーブロ

コーブロ、コーブロ、ドノコガ カーイー？  
コノコガ カーイー。



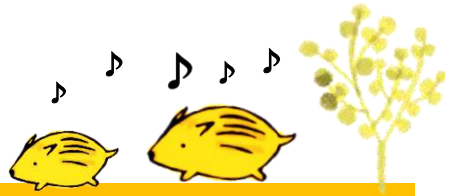
子供の頭をなでながら歌い、最後は手を止めて頭に置く

◎「コノコ」を子供の名前に変えて歌っても楽しいです。

---

---

---



## ななくさなずな

ななくさなずな　とうどのとりが  
にほんのくにへ　わたらぬさきに。

(無病息災を願い、七草粥を作りながら歌われたわらべうたです。  
片方の手のひらをまな板に、もう片方を包丁に見立てて七草を刻む仕草をしながら歌っても楽しいです。)

.....

.....

.....



## もちっこやいて

もちっこやいて とっくらきやして やいて  
しょうゆをつけて たべたら うまかろう



もちっこやいて  
でお手玉などを  
片手の上で上下  
に振る

とっくらきや  
してやいてで  
お手玉をひっ  
くり返して上  
下に振る

しょうゆをつ  
けてで手のひ  
らをお手玉で  
なでるように  
動かす

たべたらで食  
べるふりをす  
る

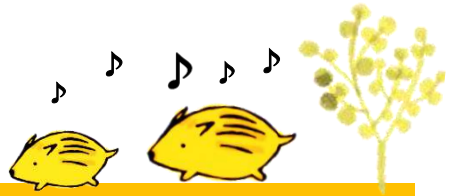
うまかろうで  
頬を触る

◎ 「しょうゆ」の部分で「のり」や「あんこ」など様々なものに変えて楽しむことができます。

.....

.....

.....



## おすわりやす

おすわりやす いすどっせ あんまりのったら こけまっせ



足を伸ばして座り、子供を乗せる。  
繰り返し歌いながら膝を上下にゆする。



2回目の「こけまっせ」で脚を開いて  
子供を下に落とす。

.....

.....

.....





## うまはとしとし

うまは としとし ないてもつよい

うまがつよいから のりてさんも つよい (パカッ パカッ)



足を伸ばして座り、子供を乗せる。  
歌いながら拍子に合わせて膝を上下に  
揺らす



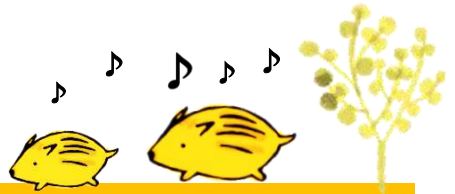
最後の「パカッ」で脚を開いて子供を下  
に落とす

◎歌う速さを色々変えても楽しめます。

.....

.....

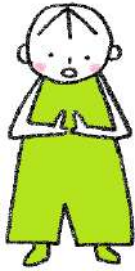
.....



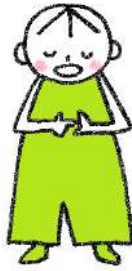
## おちよず

おちよず, おちよず, ねんねつぼ ねんねつぼ,  
かいぐり, かいぐり, かいぐりこ, おつむてん, てん.

(あわわわ)



おちよずで拍子  
に合わせて両手  
を合わせる



ねんねつぼで  
左手のひらを  
右手の人差し  
指でつつく



かいぐりで両手  
を握りこぶしに  
し、糸巻きのよ  
うに回す



おつむてん,  
てんで両手で  
頭を叩く



開けた口を手で  
叩き、あわわわと  
声を出す

.....

.....

.....